

# 歴史資料のデジタル化

画像資料を例として

富澤達三

The Digitalization of Historical Activities

はじめに

- ① 画像資料のデジタルデータベース化について
- ② イラストレーターによる近世村絵図のトレース

おわりに

[論文概要]

近年、急速なデジタル社会の到来により、人文系の研究者もパーソナルコンピューター（パソコン）の活用が必須条件となりつつある。多くの研究者が、論文の執筆をパソコン上でワープロソフトを使って執筆しており、今後もさらなるデジタル機器の利用が予想される。本稿では、文化系研究者のワープロ以外のパソコン利用の実例として、簡易なデータベースの構築と、近世絵画資料のデジタル化の事例を紹介する。

簡易データベースの例として、カード型データベース作成用ソフト・ファイルメモリーポケットを使った、錦絵の情報整理方法を紹介する。また、写真・絵図などを、フォトCD・スキャナー・デジタルカメラ・カラーマイクロフィルムを使ってデジタル化する方法について概略を述べる。近世絵画資料のデジタル化については、単に写真画像をパソコンに取り込むのでは

なく、描線をデジタルトレースする方法を紹介する。その実例として、アドビ社のドローフォト・イラストレーターを使用した、近世村絵図のトレース作業の概略を紹介する。これらの手法は個人研究のみならず、博物館展示・資料整理への活用が期待される。